

私たち講座に参加しました!

まずは、やさしい日本語が使えるようにならんといいね。今日は外国の人と話ができてとっても楽しかった。もっともっと話してみたいと思いました!
十字テルミさん



こんな便利なものがあるとは考えもしなかった! 安芸高田市で一生懸命働いている外国の方に感謝しつつ、自分も丁寧な対応で協力していきたいですね。
美土里大学運営副委員長 小丸雄郎さん

今日初めてタブレットに触りました。今、中国の方に家を貸しとるから、今日習ったことを実践してみようと思います。
川元竣匠さん



今日は孫のタブレットを持ってきたけれど、いつもは写真を撮るぐらい。実際にアプリを使って会話をするとても楽しかった。お話しした外国の方はズンバというダンスエクササイズインストラクターをされている方で、踊りも踊ってくれました。言葉が通じるって本当に楽しい! チャンスがあれば今日の経験を活かしたいですね。

(左)立川美紀子さん (右)立川津貴枝さん

外国人と交流したくなったあなた!

ポットラックパーティーに参加しよう!!

市内では一年を通して、AICA(NPO 法人安芸高田市国際交流協会)が主催する様々なイベントが開催されています。外国人を講師に迎え、故郷の料理を教えてもらう料理教室やお花見、バーベキューのほか、季節のイベント「イースター」や「エンドオブイヤー(忘年パーティー)」など、その内容はバラエティ豊か。イベントに参加して、国際交流の第一歩を踏みだしてみませんか?



ポットラック忘年パーティー



フェスタジュニーナ (ブラジルのお祭り)



近日開催のポットラックパーティーはこちら!

ハロウィンパーティー 10月26日(土) 18時~

小原中央集会所で毎年開催。参加者が一品料理を持ち寄って楽しむアットホームなパーティーです。

〈参加費〉大人300円、中学生以下100円

〈お問い合わせ〉AICA ☎050-5847-9666 お太助フォン☎88-2275

外国語ができなくても大丈夫!

アプリを使って

レッツ!

コミュニケーション



みませんか?

近年、本市にも多くの外国の方が暮らすようになりまし。少子高齢化が進む中、外国の方の労働力は、魅力的なまちづくりを目指す市にとっても貴重な存在です。こうした状況を踏まえて、昨年、「多様な市民による持続可能なまちづくり」を基本理念とした「第2次安芸高田市多文化共生推進プラン」を策定しました。この中には、日本人と外国人がともに暮らしやすい環境を作るための施策がたくさん盛り込まれています。今年、7月から具体的な活動をスタートした「アプリややさしい日本語を活用した市民総ガイド構想」もそのひとつ。スマートフォンやタブレットにダウンロードしたアプリを使って、語学力に自信がなくても簡単に外国の方とコミュニケーションを取ることができ、さらに暮らしやすい社会を作るために大切なのは、顔と顔を合わせた対面でのコミュニケーション。便利なツールを使って、外国の方との交流を深めてみませんか?



市民総ガイド構想とは?

多文化共生相談員・翻訳員等の人員やスマートフォン・タブレットなどの端末を活用することで、日本人市民と外国人市民・外国人観光客とのコミュニケーションの活性化を図り、市民がお互いに暮らしやすく、また、外国人観光客が安心して訪れてくれる地域を目指します。



高齢者大学でアプリの使い方を体験

7月10日(水)の八千代大学、8月22日(木)の美土里大学で多文化共生リレー講座が実施されました。八千代大学には約100名、美土里大学には約40名が参加し、外国の方とコミュニケーションを取るときのポイントや多言語音声翻訳アプリ「ボイストラ」の使い方などを学習。講師で市国際交流協会理事事務局長の明木さんは、はじめに「外国人と話す時に最も大切なのは“やさしい日本語”を使うこと」とアドバイス。「方言は使わない」「文章は短く」「あいまいな表現をしない」などのポイントを分かりやすく解説しました。アプリを使った実践では、参加者にタブレットが配られ会場に集まった6人の外国人と実際にコミュニケーションを体験。初めて操作するアプリに苦戦しながらも、会場には楽しそうな笑い声が響きました。



今回活用したアプリはこちら!

ボイストラ

話しかけると外国語に翻訳してくれる、音声翻訳アプリです。シンプルな画面で操作も簡単。スマートフォンなどに無料でダウンロードすることができます。



ダウンロードはこちら